

十勝（帯広）の気候

帯広と全国の主な都市との気象の比較

都市名	年平均気温[度]			年降水量 [ミリメートル]	降水日 (*1)	年間日照 時間 [時間]	平均曇量 (*2)
	平均	最高	最低				
帯広	6.8	12.2	1.8	887	85	2,033	6.3
札幌	8.9	12.9	5.3	1,106	139	1,740	7.3
仙台	12.4	16.4	8.9	1,254	99	1,796	6.9
東京	16.3	20	13	1,528	101	1,881	6.5
金沢	14.6	18.5	11.2	2,398	176	1,680	7.5
名古屋	15.8	20.7	11.9	1,535	102	2,091	6.4
大阪	16.9	21.1	13.3	1,279	98	1,996	6.6
福岡	17	20.9	13.6	1,612	111	1,867	6.7

※1981年～2010年の平均値(気象庁データ)

※降水日(*1)は、1年間の降水量1ミリメートル以上の日数

※曇量(*2)は、快晴0～全天曇り10で示されます。

●冷涼少雨

年平均気温が6.8度、年間降水量が約888ミリメートル、年間の1ミリメートル以上の降雨日が約85日と日本では冷涼少雨の地域です。

東京：約1,528ミリメートル、約101日、約16度

金沢：約2,398ミリメートル、約176日、約14度

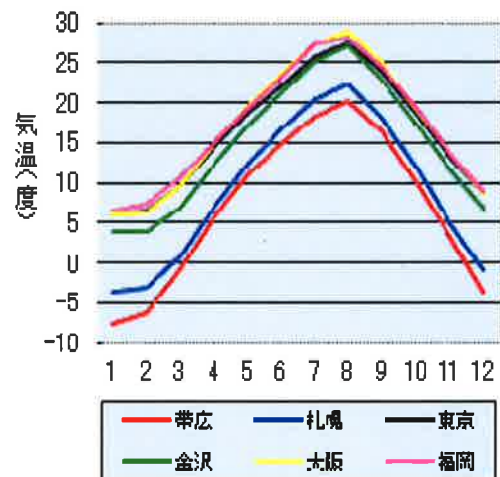
●1日の気温差が大きく、冬は朝晩の冷え込みが厳しい

内陸部に位置するため、1日の気温差が比較的大きく、日の最高気温と最低気温の差は平均10.4度(※同東京7.0度、札幌7.6度)になります。

夏季の晴天の日は30度を超える日(※平年値10.5日、平成19年15日)もありますが、そのような日も朝晩は15～18度まで下がります。

冬は北海道内でも最低気温が下がりやすい地域であり、最低気温が氷点下になる「冬日」は平年値で年間156日あり、厳寒期には氷点下20度前後まで下がります。

最高気温が氷点下の「真冬日」は、平年値で年間56日あります。

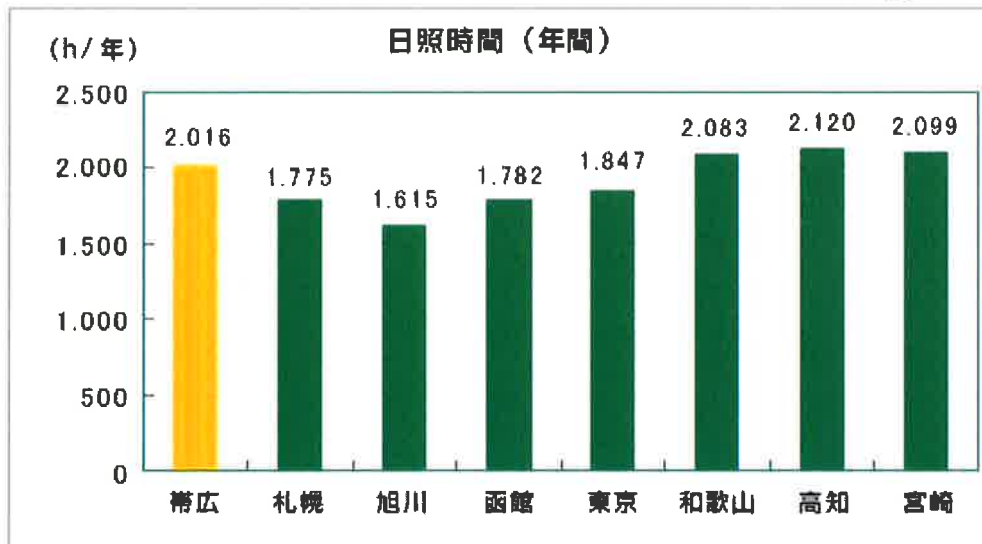


日照時間は全国有数(特に秋～冬)、北海道内では少雪

年間通じて晴天の日が多く、特に秋から冬にかけては晴天が続きます。

同じ北海道でも札幌や旭川などの日本海側とは異なり、冬季も降雪量・降雪日も比較的少なく、除雪が必要となる1日に15～30センチ程度の降雪量となる日が、冬期を通じて3～10日ある程度です。

(帯広市 HP 資料より)



帯広市と各都市の日照時間 (年間) の比較

(気象庁 HP 資料より)

